

## 第20回地理ワークショップ

# アルプスの少女ハイジはどのように暮らしている？ —スイスのブラタモリの考察—

国士館大学地理学教室では、大学の研究成果や教育の成果を社会・教育界へ還元するという主旨で、2001年度より「地理ワークショップ」を開催しております。新型コロナウイルスが猛威をふるい2020年度から開催をとり止めておりましたが、今年度は3年ぶりに第20回として2023年7月22日(土)に開催します。

今年のテーマはスイス地誌です。スイスを中心にし、ヨーロッパアルプス地域の自然環境と人間の暮らしの関係を「ブラタモリ」的に捉えてみたいと思います。学問的厳密さよりも地域を地誌学的視点から捉える「おもしろさ」を強調したいと考えたからです。

開催は講義を中心に、中・高の社会科・地歴科担当の教員の方には地理総合の「国際理解と国際協力(生活文化の多様性と国際理解)」や「地図でとらえる現代社会」に関する情報提供と教材作成にも有用な手法の紹介、一般の方には「『ブラタモリ』非公認スピンアウト企画」というつもりで参画下さればと思います。1日のみの開催です。

### 1. テーマ : スイス地誌

『アルプスの少女ハイジはどのように暮らしている？ —スイスのブラタモリの考察—』

### 2. 内 容 : 下記のプログラム(案)をご参照ください

3. 対象者 : 高校の「地理」、中学の「社会」担当教員、一般の方など 40名程度 ※先着順で受け付けます

4. 期 日 : 2023年7月22日(土) 9:30~16:10

5. 場 所 : 国士館大学世田谷キャンパス

6. 担当者 : 下記のプログラム(予定)をご参照ください

7. 参加費 : 2000円(教材費などの実費のみ。当日徴収します)

8. 申込み方法と締切日 : 下記へ E-mail でお申込みください。

E-mail [akihikos@kokushikan.ac.jp](mailto:akihikos@kokushikan.ac.jp) 国士館大学文学部地理学教室 佐々木明彦

〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

締切日:2023年7月14日(金)

次の各点を明記してください。

- ① 氏名(読みにくい漢字にはふりがなを)、生年(西暦で)
- ② 勤務先, 担当科目
- ③ 連絡先(郵便番号, 住所, 電話, E-mail; 最終案内の送付先, 緊急連絡先をお書きください)
- ④ 取り上げてほしい内容など, ご希望がありましたらお書きください  
(ご希望に添えない場合もございますが, ご了承ください)
- ⑤ このワークショップの開催を何で知りましたか?

1:国士館大学地理学教室ホームページ 2:日本地理学会ホームページ 3:地理学評論

4:雑誌「地理」 5:地理教育研究会 6:日本地理教育研究会 7:クチコミ 8:ダイレクトメール

9:その他

●プログラム(予定)

9:30 会場受付開始

9:50-10:00 開会の言葉・趣旨説明 ……………佐々木明彦(国士館大)

10:00-11:00 講演1「アルプスの山はなぜ高いか?」……………佐々木明彦(国士館大)

11:00-11:10 休憩

11:10-12:10 講演2「スイスはなぜスキーリゾートなのか?」……………佐々木明彦(国士館大)

12:10-13:10 昼食・休憩

13:10-13:30 午前中のまとめ

13:30-14:30 講演3「ハイジはなぜフランクフルトに行ったのか?」………加藤幸治(国士館大)

14:30-14:40 休憩

14:40-15:40 講演4「スイスの『大逆転』はどうして可能になった?」………加藤幸治(国士館大)

15:40-15:45 休憩

15:45-16:00 質疑……………佐々木明彦(国士館大)

16:00-16:10 まとめ・閉会の言葉 ……………加藤幸治(国士館大)

※ 会場等の詳細は、後日下記ホームページに掲載する予定です。

申込書, 記載事項に関しては <http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/chiri> に掲載する案内をご覧ください